

当院は「院内トリアージ」を実施しています

◆ 院内トリアージとは

夜間・休日に自力で来院された患者さまを「重症度」「緊急性」によって分析し、治療の優先度を決定することです。重症度や緊急性の判断は、医師・看護師が行います。そのため、先に来院された患者さまでもお待ちいただくことがあります。ご了承ください。

院内トリアージの緊急度判定基準（JTAS 緊急判定レベル）

蘇生	直ちに診察・治療が必要	<ul style="list-style-type: none">心停止重症外傷けいれん持続高度な意識障害重篤な呼吸障害 など	治療の継続
緊急	10分以内に診察が必要	<ul style="list-style-type: none">心原性胸痛激しい頭痛・腹痛中等度意識障害抑うつ・自傷行為 など	15分毎の再評価
準緊急	30分以内に診察が必要	<ul style="list-style-type: none">症状のない高血圧けいれん後の状態（意識は回復）変形のある四肢外傷中等度の頭痛・腹痛 など	30分毎の再評価
低緊急	1時間以内に診察が必要	<ul style="list-style-type: none">尿路感染症縫合を必要とする創傷（止血済み）不穏状態 など	1時間毎の再評価
非緊急	2時間以内に診察が必要	<ul style="list-style-type: none">軽度のアレルギー反応縫合を要さない外傷処方・検査希望 など	2時間毎の再評価

JTASの緊急度判定は、青・赤・黄・緑・白の5段階に分類されている

青は、もっとも緊急性が高く直ちに診察及び治療が必要と判断される

赤は、緊急で10分以内に診察が必要なレベルとされ、15分ごとに再評価を行う

黄は、準緊急で30分以内に診察が必要なレベルで、再評価は30分ごとに行う

緑は、低緊急で1時間以内に診察が必要なレベルで、再評価は1時間ごとに行う

白は、非緊急で2時間以内の診療とされている。再評価2時間ごとに行う